

1. 計画の目標及び数値目標

本計画の目標は、「課題解決に向けた対応方針」を踏まえ下記の通り定めるとともに、目標の達成度を数値として確認・検証し、更に効果的な取り組みにつなげるため、数値目標を設定します。

目標①：持続可能な地域公共交通体系の構築

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域公共交通にかかる負担額	約 20 百万円	約 20 百万円	村

※路線バスや今後導入を検討する乗合タクシーなどの運行に係る補助金額などを対象とし、くま川鉄道への補助金額は含みません。

目標②：拠点の創出及び交通結節機能の強化

数値指標	現状値	目標値	出典
①新たな拠点の創出	-	2 箇所	村、交通事業者
②複数の交通モードが連携した施策数	-	1 施策	〃

※人吉・球磨地域公共交通網形成計画より（目標値は水上村関連分のみ）

目標③：地域公共交通空白地の解消

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域公共交通空白地の地区数	1 地区	0 地区	村、交通事業者

※現在地域公共交通が運行していない川内地区を対象に解消を図ります。

目標④：地域公共交通の利便性向上

数値指標	現状値	目標値	出典
①交通の便の満足度	5%	30%	村
②観光客の公共交通機関利用率 (JR、くま川鉄道、路線バス、タクシー)	21.9%	30.0%	アンケート調査結果
③高齢者運転免許証自主返納推進事業の利用者数	-	10 人/年	村、交通管理者

※①は水上村まち・ひと・しごと創生総合戦略（重要業績評価指標より）

※②人吉・球磨地域公共交通網形成計画より

目標⑤：地域公共交通に関する新たな仕組みづくり

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域と連携した利用促進の実施件数	-	1 件	地域、村

※人吉・球磨地域公共交通網形成計画より（目標値は水上村関連分のみ）

2. 目標達成のための施策・事業

目標①：持続可能な地域公共交通体系の構築

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域公共交通にかかる負担額	約 20 百万円	約 20 百万円	村

目標②：拠点の創出及び交通結節機能の強化

数値指標	現状値	目標値	出典
①新たな拠点の創出	-	2 箇所	村、交通事業者
②複数の交通モードが連携した施策数	-	1 施策	〃

※人吉・球磨地域公共交通網形成計画より（目標値は水上村関連分のみ）

目標③：地域公共交通空白地の解消

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域公共交通空白地の地区数	1 地区	0 地区	村、交通事業者

目標④：地域公共交通の利便性向上

数値指標	現状値	目標値	出典
①交通の便の満足度	5%	30%	村
②観光客の公共交通機関利用率 （JR、くま川鉄道、路線バス、タクシー）	21.9%	30.0%	アンケート調査結果
③高齢者運転免許証自主返納推進事業の利用者数	-	10 人/年	村、交通管理者

※①は水上村まち・ひと・しごと創生総合戦略（重要業績評価指標より）

※②人吉・球磨地域公共交通網形成計画より

目標⑤：地域公共交通に関する新たな仕組みづくり

数値指標	現状値	目標値	出典
①地域と連携した利用促進の実施件数	-	1 件	地域、村

※人吉・球磨地域公共交通網形成計画より（目標値は水上村関連分のみ）

《地域公共交通網に関する施策・事業》

- ①幹線系統を対象とした路線バスの再編（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ②支線系統を対象とした路線バスの再編
 - ・地域公共交通空白地等への新たな地域公共交通の導入

《拠点等に関する施策・事業》

- ①拠点の創出（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ②拠点における乗換情報等の設置・充実（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ③接続ダイヤの調整、運行ダイヤの見直し（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ④乗り継ぎ運賃割引制度の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ⑤共通定期券の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

《情報提供に関する施策・事業》

- ①観光施設と連携した公共交通リーフレットの作成
- ②観光利用促進に向けた情報発信
- ③鉄道、路線バス、乗合タクシー等の一元的な公共交通マップの作成
（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

《利用促進に関する施策・事業》

- ①事業所や学校等を対象としたモビリティマネジメントの実施
（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ②日帰りバスパックの企画・作成
- ③高齢者運転免許証自主返納制度の推進（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ④宿泊施設等と連携した企画乗車券の企画・作成

《地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業》

- ①公共交通サポーター制度の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ②地域イベントと連携した公共交通利用促進キャンペーンの実施
（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）
- ③地域公共交通だよりの継続発行（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

《地域公共交通網に関する施策・事業》

①幹線系統を対象とした路線バスの再編（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

【実施主体】

市町村、交通事業者、道路管理者、交通管理者

【実施概要】

現在の幹線系統のバス路線を対象に再編を実施します。路線再編にあたっては、幹線系統と支線系統に路線の役割分担を明確にし、幹線系統については現在のバス路線の見直しを行います。

なお、路線バスの再編に併せて、拠点の創出を行います。

【主な事業箇所】

人吉球磨地域全体

【実施機関】

H29年度～H33年度

②支線系統を対象とした路線バスの再編

- ・地域公共交通空白地等への新たな地域公共交通の導入

【実施主体】

村、交通事業者、道路管理者、交通管理者

【実施概要】

地域間幹線系統の見直しに伴い、村内において地域公共交通空白地等への新たな地域公共交通の導入を検討します。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H29年度～H33年度

《拠点等に関する施策・事業》

①拠点の創出（[人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲](#)）

【実施主体】

村、地域関係者、交通事業者

【実施概要】

路線バスの再編に併せて、利用者の利便性向上や乗換抵抗の軽減に向け、拠点の創出を行います。

なお、現時点で乗り換え拠点等の機能を有する施設に関しては、より利便性が向上する対策等について検討します。

【主な事業箇所】

水上村役場、市房登山口バス停、（湯前駅）

【実施機関】

H29年度～H33年度

②拠点における乗換情報等の設置・充実（[人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲](#)）

【実施主体】

村、交通事業者

【実施概要】

創出する拠点において乗り継ぎ情報提供等の設置や充実を行うことで、利用者の利便性向上及び乗換抵抗の軽減を図ります。

【主な事業箇所】

水上村役場、市房登山口バス停、（湯前駅）

【実施機関】

H29年度～H33年度

③接続ダイヤの調整、運行ダイヤの見直し（[人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲](#)）

【実施主体】

村、交通事業者

【実施概要】

路線バスの再編に併せて、鉄道及び路線バス、路線バス相互など地域公共交通相互の接続ダイヤ等を調整するとともに、運行ダイヤの見直しを行います。

【主な事業箇所】

水上村役場、市房登山口バス停、（湯前駅）

【実施機関】

H29年度～H33年度

④乗り継ぎ運賃割引制度の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

<p>【実施主体】 村、交通事業者</p> <p>【実施概要】 路線バスの再編に併せて、鉄道及び路線バス、路線バス相互、路線バスとコミュニティバスなど地域公共交通相互の乗り継ぎ割引運賃等の導入について検討を行います。</p> <p>【主な事業箇所】 村内全域</p> <p>【実施機関】 H29年度～H33年度</p>

⑤共通定期券の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

<p>【実施主体】 村、交通事業者</p> <p>【実施概要】 路線バスの再編に併せて、鉄道及び路線バス、路線バス相互、路線バスとコミュニティバスなど地域公共交通相互の共通定期券の導入について検討を行います。</p> <p>【主な事業箇所】 村内全域</p> <p>【実施機関】 H31年度～H33年度</p>

《情報提供に関する施策・事業》

①観光施設と連携した公共交通リーフレットの作成

【実施主体】

村、地域関係者、交通事業者

【実施概要】

観光客等を対象に、路線バス等の利用促進等を図ることを目的に、観光施設と連携したリーフレットの作成について検討を行います。

リーフレット作成にあたっては、一枚のリーフレットに様々な情報を詰め込むのではなく、テーマ等を設定し、テーマに沿ったリーフレットの作成を検討します。

その他、各観光施設のパンフレット等へ公共交通でのアクセス掲載を充実します。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H31 年度～H33 年度

②観光利用促進に向けた情報発信

【実施主体】

村、地域関係者、交通事業者

【実施概要】

ホームページや SNS 等を活用し、観光客の地域公共交通利用促進に向けた情報発信を行います。情報発信は、各種イベント開催時において地域公共交通でのアクセス方法等を提供するとともに、お得な切符等について発信します。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H31 年度～H33 年度

③鉄道、路線バス、乗合タクシー等の一元的な公共交通マップの作成

(人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲)

【実施主体】

市町村、交通事業者

【実施概要】

鉄道及び路線バス、乗合タクシー等の地域公共交通相互の利用環境の向上に向けて、一元的な公共交通マップの導入を検討します。

【主な事業箇所】

人吉球磨地域全体

【実施機関】

H29 年度～H33 年度

《利用促進に関する施策・事業》

- ①事業所や学校等を対象としたモビリティマネジメントの実施
 (人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲)

【実施主体】

市町村、地域住民、交通事業者

【実施概要】

公共交通の利用促進や地域住民の公共交通に対する意識醸成を図ることを目的に、事業者学校等に対してモビリティマネジメントを実施します。

【主な事業箇所】

地域全域の主要な事業者、学校（幼稚園・保育園、小中学校、高校など）

【実施機関】

H29年度～H33年度

- ②日帰りバスパックの企画・作成

【実施主体】

村、地域関係者、交通事業者

【実施概要】

観光客をターゲットに、地域交通交通と観光施設等が連携した日帰りバスパック等の企画等を検討します。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H31年度～H33年度

- ③高齢者運転免許証自主返納制度の推進 (人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲)

【実施主体】

村、交通事業者、交通管理者

【実施概要】

現在、産交バス株が実施している免許返納者割引乗車証（熊本県在住 65 歳以上の方で運転免許証を自主返納した場合、バスが半額で利用可能）について推進を図ります。

【主な事業箇所】

人吉球磨地域全体

【実施機関】

H29年度～H33年度

第4章 計画の目標

④宿泊施設等と連携した企画乗車券の企画・作成

【実施主体】

村、地域関係者、交通事業者

【実施概要】

観光客をターゲットに、宿泊施設等と連携した地域交通交通と宿泊施設、さらには観光施設等が連携した企画乗車券等の企画等を検討します。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H31 年度～H33 年度

《地域公共交通の仕組み等に関する施策・事業》

①公共交通サポーター制度の導入（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

【実施主体】

市町村、地域住民、交通事業者

【実施概要】

公共交通を支援・応援していただける住民、自治会、地域の商業施設、病院等に安定的な運営と運行を支えてくれるサポーターになっていただき、地域と一体となった地域公共交通の維持・活性化を図ります。

（サポーターにお願いする事項）

- ・公共交通の積極的な利用
- ・自動車等の運転マナーを守り、公共交通の安全確保に努めてもらう
- ・公共交通のPR
- ・バス停等の清掃や草刈り など

（サポーターへのメリット）

- ・情報配信、施設等でのサービス券配布 など

【主な事業箇所】

人吉球磨地域全体

【実施機関】

H31 年度～H33 年度

②地域イベントと連携した公共交通利用促進キャンペーンの実施

（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

【実施主体】

市町村、地域住民、交通事業者

【実施概要】

地域公共交通の利用促進を目的に、地域で開催されるイベント等と連携し、小学校等への出前講座やオープンハウス等による利用促進キャンペーンの実施等、意識啓発を図ります。

その他、イベント開催時において臨時で路線バス等を運行させるとともに、幼稚園や保育園等と連携し、親子バス登園日の設置、さらには遠足・遠征時における路線バス等の利用促進を図るなど、地域公共交通を利用するきっかけを作るとともに、利用習慣の育成を図ります。※併せて、圏内移動に対する団体割引等の実施検討。

【主な事業箇所】

人吉球磨地域全体

【実施機関】

H29 年度～H33 年度

第4章 計画の目標

③地域公共交通だよりの継続発行（人吉・球磨地域公共交通網形成計画：再掲）

【実施主体】

村、地域住民、交通事業者

【実施概要】

人吉球磨地域で発行している地域公共交通だよりの村版について、継続的な発行を行い、地域住民への意識啓発等を図ります。

【主な事業箇所】

村内全域

【実施機関】

H29年度～H33年度